

## No.24 令和5年度全国高等学校総合体育大会の開催

### 1 開催状況 【北海道でのインターハイ開催は36年ぶり】

#### ソフトテニス競技大会

- ・ 日程 令和5年7月22日～7月29日
- ・ 会場 苫小牧市緑ヶ丘公園庭球場



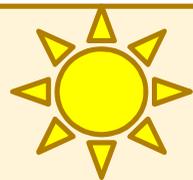
#### テニス競技大会

- ・ 日程 令和5年7月31日～8月7日
- ・ 会場 苫小牧市緑ヶ丘公園庭球場  
千歳市青葉公園庭球場



#### 来場者数

20,559人（選手2,107人、監督・コーチ652人、観客等17,800人）



多くの選手や関係者が来苫  
天候にも恵まれ、大会としては成功裏に終わる

## No.24 令和5年度全国高等学校総合体育大会の開催

### 2 参加者からの会場評価

□ テニスコートの整備状況や20面のコート数

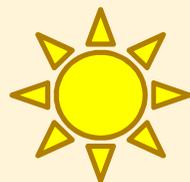


□ 人口芝サッカー場を利用したウォーミングアップエリアの設置

□ 施設の広さ（フリースペース等）



□ 駐車場の確保台数

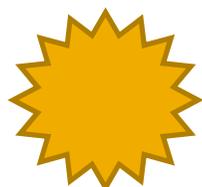


緑ヶ丘公園運動施設全体として、高評価

## No.24 令和5年度全国高等学校総合体育大会の開催

### 3 大会期間中の天候等

- ☐ 晴天の連続（一部、雨天時あり）
- ☐ 平年気温を4.5℃上回る
- ☐ 最高気温の平均が26.8℃



熱中症患者7名発生（北海道全体102名）

### 4 熱中症対策

- ☐ 熱中症指数モニターを配置
- ☐ 注意喚起のアナウンス
- ☐ 役員の飲料水配布
- ☐ 日除け用テントを設置



## No.24 令和5年度全国高等学校総合体育大会の開催

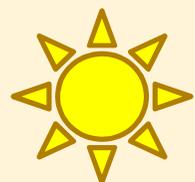
### 5 有観客の効果

- 新型コロナウイルスによる入場制限なし（4年ぶり）
- 「北海道開催」多くの家族や観客が来場
- 近隣自治体などの観光スポットにも賑わい



### 6 経済効果

- 宿泊数 約2万6,000泊
- 昼食お弁当 約1万1,000食
- 地元業者への発注をメインに



大会関係者の交通費や大会経費等も合わせ  
6億円程度の経済効果

## No.24 令和5年度全国高等学校総合体育大会の開催

### 7 大会の評価

■ 宿泊業や飲食業などの地域経済に波及効果

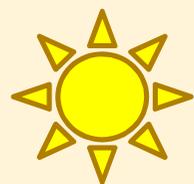


■ コロナ禍の影響まだ残る中、街が元気になる「きっかけ」

■ 本市の「利便性」をPRする機会

■ 良好な交通アクセス

■ ナイター設備を有する20面コート



今後のスポーツ大会やスポーツ合宿の誘致活動に  
結びつくことを期待